

ゲームの準備

- ①それぞれ自分のデッキからカードを1枚選んでリングに裏向きで置き、同時に表に戻します。
- ②それぞれ自分のデッキをシャッフルし、山札を置く場所に裏向きで重ねて置きます。
- ③先攻・後攻をじゃんけんなどのランダムな方法で決めます。
- ④それぞれ自分の山札の上から5枚のカードを引いて、手札にします。

以上でゲームの準備は終了！先攻から交互に、自分のターンを行ってゲームを進めます。

手札とは？

ゲーム中、自分だけが見ることでできるカードです。

※注意

- 相手にわざと見せるとゲームの面白さが半減してしまうとともに、マナー違反となります。
- カードの技で相手に見せなければならない場合もあります。

ターンの進行

I スタンドフェイズ

あなたは、自分の舞台にある、前のターンで活躍して疲れたカードの向きを、元気いっぱいに戻します。レストしているカードをスタンド、リバースしているカードをレストします。

II ドローフェイズ

あなたは、カードを1枚引きます。先攻の第1ターンは引けません。

III エネルギーフェイズ

あなたは、自分の手札にあるカードを1枚まで選び、裏向きでエネルギー置場に置くことができます。

IV キャラフェイズ

以下の行動を、好きな回数、好きな順番で行えます。

- リングにあるカードをベンチに置く。(ベンチが3枚になるまで)
- 手札にあるカードをフィールドに置く。

V アビリティフェイズ

あなたは、自分のカードの○キャンセルの技でない、固起動の技を、以下の手順で、好きな回数、好きな順番で使用することができます。

- ①使用を宣言します。
- ②技のコスト ([]の中に書かれています)を支払います。
- ③技の効果を解決します。

VI アタックフェイズ

あなたは、自分のベンチのスタンドしているカードの数と同じ回数だけアタックし、相手のリングにあるカードへダメージを与えることができます。

アタック宣言ステップ

- ①このターンの最初のアタック宣言ステップである場合、「アタックフェイズの始めに」の技が発動します。
- ②あなたは、自分のベンチにあるカードを1枚選び、レストします。このことを「サポートする」と呼びます。サポートしたカードの「名前」と「称号」が、自分のリングにあるカードの「パートナーの名前」と「パートナーの称号」と一致したなら、そのアタックはパートナーアタックとなります。
- ③「サポートした時」「アタックした時」「サポートされた時」「アタックされた時」等の技が発動します。

パートナーブロックステップ

- ①アタックされたプレイヤーは、自分のリングにいるカードのパートナーを手札から控え室に置くことで、パートナーブロックをすることができます。
- ②パートナーブロックが成立すると、そのアタックによるダメージが0となります。ただし、パートナーアタックされたカードは、ダメージとは関係なく、リタイヤ置場に置かれるので、パートナーブロックでは防げません。

アタック解決ステップ

- ①パートナーアタックされたカードは、ダメージとは関係なく、リタイヤ置場に置かれます。
- ②あなたのリングにいるカードの攻撃力の分だけ、相手のリングにいるカードにダメージを与え、ダメージが防御力以上になったカードは、リタイヤ置場に置かれます。
- ③リングにカードが無い場合、山札の1番上のカードをリングに置きます。
- ④●スパークの技と「リタイヤ置場に置かれた時」等の技が発動します。

アタック終了ステップ

- ①「アタックの終わりに」等の技が発動します。
- ②あなたのベンチに□スタンドしているカードがいて、さらにアタックをしたい場合、このステップを終了して、また「アタック宣言ステップ」に戻ります。

VII エンドフェイズ

- ①自分の手札が6枚を超えているなら、5枚になるようにカードを選び、選んだカード以外を控え室に置きます。
- ②「ターンの終わりまで」や「そのターン中」と書かれた技の効果が消えるとともに、すべてのカードのダメージは0となります。

相手のターンとなり「I スタンドフェイズ」に戻ります。

詳しくはHPをチェック！ <http://svsm.jp/vs/>

『ヴィクトリースパークトレーディングカードゲーム』のルールをもっと詳しく知りたい人は、オフィシャルホームページに行ってみよう。また、Q&Aや大会情報、商品の最新情報も載っているので是非ともチェックしておこう!!

カードの向きとは？

ベンチとエネルギー置場にあるカードには3つの状態があります。



スタンド状態にすることを□スタンドする、レスト状態にすることを□レストする、リバース状態にすることを□リバースする、と表現します。

エネルギーに置くカードは、どれを選ばいいの？

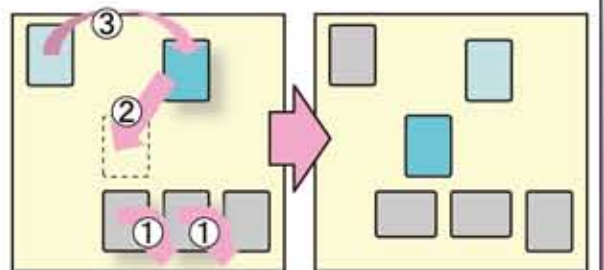
- 手札から使用しても特別な効果を発揮しないカードや、●スパークを持つカードなどです。逆に、○キャンセルは手札から使用するので、なるべく残しましょう。
- しばらくは使用することのないカードです。ゲームの序盤、エネルギーが足りなくて置けないレベルの高いカードや、フィールドにパートナーがいないカード、などを選ぶとよいでしょう。

リングからベンチに置くには？

「ベンチの空き」にだけ置くことができます。

ベンチのカードが3枚の時、リングのカードをベンチに置けません。

- ①リングにあるカードのレベルの数だけ、エネルギー置場にあるカードをレストする。(右記はレベル2の場合)
- ②リングにあるカードをベンチに置く。
- ③1番上の山札を表向きでリングに置く。

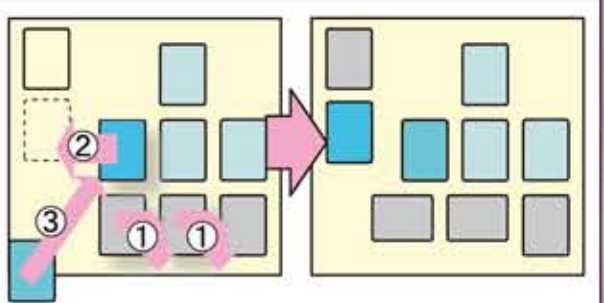


手札からフィールドに置くには？

まず、置く場所を選んでください。

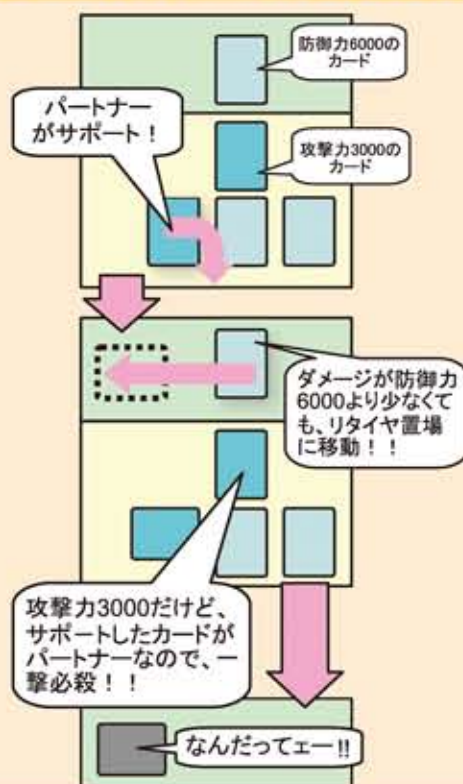
ベンチの空きだけでなく、すでにカードが置かれているフィールドにも置くことができます。

- ①手札にあるカードのレベルの数だけ、エネルギー置場にあるカードをレストする。(右記はレベル2の場合)
- ②手札にあるカードをフィールドに置く。
- ③置いた場所に、すでにカードがあるなら、そのカードを控え室に置く。



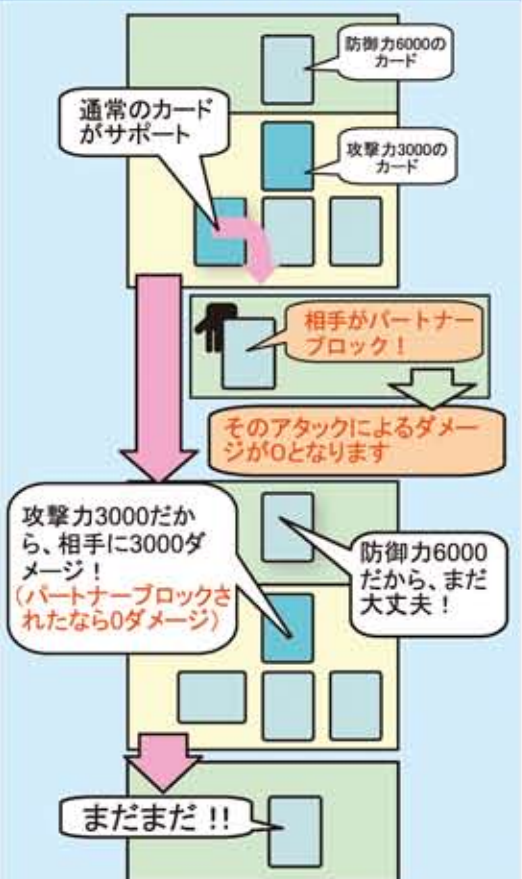
パートナーアタックとパートナーブロックとは？

あなたのリングのカードがアタックした時、そのカードのパートナーがサポートしているなら、そのアタックはパートナーアタックになります。



パートナーアタックした場合、相手のリングのカードはダメージとは関係なくリタイヤ置場に置かれます。なお、パートナーアタックをパートナーブロックしても、リングのカードはリタイヤ置場に置かれてしまいます。

あなたのリングのカードがアタックされた時、そのカードのパートナーを手札から控え室に置くことで、そのアタックをパートナーブロックできます。



起動の技を使用するには？

- ①使用を宣言します。
- ②技のコスト ([]の中に書かれています)を支払います。
- ③技の効果を解決します。

